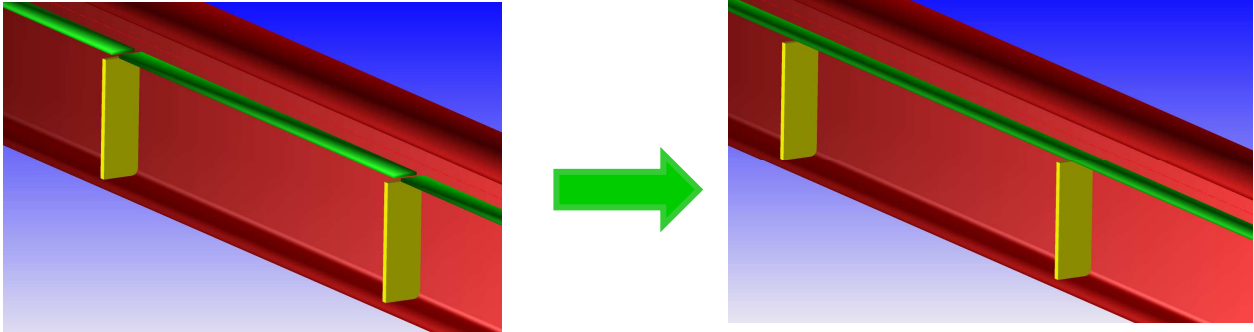




## リブを入力するとウェブに入力したかさ上げ材が分割される！ 接続鋼材部位をフランジにしてかさ上げ材を入力してください。

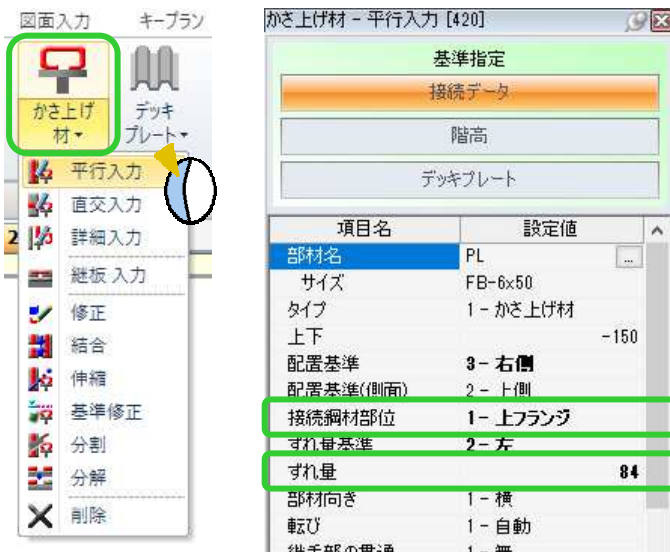


ウェブにかさ上げ材とリブを入力した際に、かさ上げ材の接続鋼材部位を『3-ウェブ』にすると、リブを認識して、リブ位置でかさ上げ材が分割されます。

かさ上げ材が分割しないよう、接続鋼材部位を『1-上フランジ』にしてずれ量を設定します。

【二次部材】 - 【かさ上げ材】 - 【平行入力】または【修正】をクリックします。

接続鋼材部位を『1-上フランジ』に変更し、ずれ量を設定し、かさ上げ材の位置を調整します。



既に入力済みのかさ上げ材を修正する場合は、上記項目を変更・調整し、四隅の☑をクリックします。

かさ上げ材を入力したい梁をクリックし、接続先を選択するとかさ上げ材のラバーを表示します。

配置したい方向にマウスを動かし、画面上をクリックします。

今回はずれ量基準を『2-左』で配置するため、梁より上側でクリックします。

